

下ゆで不要! 外はカリッと中はジュワッと

大根の唐揚げ

作り方

- 大根をよく洗い櫛切り(いちょう切り)にする。
厚さは2~3mm程度で、薄いとパリッと、厚いとしっとりした仕上がりになる。
- 密封できる保存袋、容器にしょうゆ、ニンニクスライス、切った大根を入れ、密封し、少し揉みこんだ後、常温で20~30分程度置く。
- ②の中のしょうゆ、ニンニクを捨て、片栗粉をまぶしいれ、全体に広げる。
- フライパンに油を引き、十分な温度になったら大根を1枚ずつ入れる。
- 片栗粉に色がついた程度で引き上げ、キッチンペーパーにとって油をきる。
- お好みでレタスやトマトなどを盛りつけて完成。

旬の味覚をお届け!
みしまかなみ
農家めし

大根

- 大根の唐揚げ【材料】
- しょうゆ.....適量
 - ニンニク.....1片
 - 米油.....100ml~150ml
 - 片栗粉.....適量
 - レタス、トマトなど盛り合わせ.....お好みで



三島函南地区の大根はブランド野菜「箱根西麓三島野菜」の代表格として知られています。水はけのよい肥沃な土壌で栽培され、箱根の雪のような美しさの白い肌と、太く繊維の詰まった身、柔らかい食味などが特長です。たくあん大根のシーズンには、やぐらに何千本という大根がつるされ、一列に並ぶ「大根干し」が、三島の風物詩として有名です。大根は当地区内の直売所で販売中。特に春先から出荷されているものは春大根と呼ばれ、冬場のものよりも辛みがあるのが特長。6月ごろまで店頭に並びます。

大根の購入はこちらへ

ファーマーズマーケット
みしまるかん



所在地/三島市谷田235-8
営業時間/9:00~16:00
定休日/水曜日(祝日は営業)・年末年始
電話/055-955-7787



Instagramで
お得な情報配信中♪

JA共済の 地域貢献

活動紹介

JA共済は地域貢献活動の一環として、各JAが創意工夫のもと実施する、地域農業活性化施策を支援しています。今年度、助成金を活用し、三島函南地区に導入した機材をご紹介します。



安久加工所に焼き芋機を導入



直売所フレッシュ北上店に冷蔵庫を導入

M I S H I M A - K A N N A M I

INFORMATION



不動産相談センターからのご案内

当センターでできること

- 不動産業務.....土地や建物の売買、賃貸借/賃貸管理のお手伝い
- 資産相談業務.....遊休農地の活用、相続相談、資産整理などのご相談
- 税理士による税務相談...税理士による税務相談(無料、予約制)

※その他、税金などでお困りの方は不動産相談センターまでお問い合わせください。

お問い合わせ

不動産相談センター三島店

三島市谷田字城ノ内141-1 Tel.055-976-0001

不動産相談センター函南店

函南町大土肥50 Tel.055-978-3425

■営業時間 8:30~17:00

■休業日 土、日、祝日

無料 税務・ローン・年金相談会

税務相談会(10:00~15:00)

公認会計士が、相続税や所得税、資産活用に関するご相談をお受けします。

お問い合わせ

下記開催支店まで

4/ 4(木)	税務(北上支店)
6(土)	ローン(ローンセンター三島)
7(日)	ローン(ローンセンター三島)
10(水)	税務(中郷支店)
14(日)	ローン(ローンセンター三島)
17(水)	税務(三島支店)
20(土)	ローン(ローンセンター三島)

ローン相談会(8:30~16:00)

住宅関連資金全般に関するご相談をお受けします。

お問い合わせ

ローンセンター三島
Tel.055-981-8899

21(日)	ローン(ローンセンター三島)
25(木)	税務(函南支店)
27(土)	年金(大社前支店)
28(日)	ローン(ローンセンター三島)
5/ 2(木)	税務(北上支店)
8(水)	税務(中郷支店)
12(日)	ローン(ローンセンター三島)

年金相談会(9:00~15:00)

年金に関するご相談(請求・基本手当との調整など)をお受けします。

お問い合わせ

地区金融課
Tel.055-971-8212

15(水)	税務(三島支店)
18(土)	ローン(ローンセンター三島)
19(日)	ローン(ローンセンター三島)
19(日)	年金(中郷支店)
23(木)	税務(函南支店)
26(日)	ローン(ローンセンター三島)



News & Topics

Mishima & Kannami
ニュース&トピックス
三島函南地区本部は、SDGsの達成に向けて実行します!



▲試食の冷やし焼き芋も好評でした

◀大にぎわいとなった甘藷祭り

News 1

三島甘藷祭り大盛況 「坂もの祭り」第2弾

「坂もの祭り」第2弾「みしまるかん」で2月10日、三島甘藷祭りを開催しました。事前告知活動にも力を入れ、来場者は1000人を超える盛況となりました。イベントでは、三島甘藷3品種（紅はるか、紅あずま、シルクスweet）の焼き芋食べ比べセットや冷やし焼き芋、干し芋、焼き芋を使ったクラフトビールを販売した他、手作りさつま汁700人分を配布し、多くの来場者が旬の甘藷に舌鼓を打ちました。用意した焼き芋600セットが完売し、干し芋、冷やし焼き芋の売れ行きも好調。冷やし焼き芋の試食やさつま汁の配布も人気を集めました。



News 4

首都圏ホテルグループが視察に 注目集める箱根西麓三島野菜

東京都に本社を置く、ホテルやレストランを展開する運営する(株)ブランドウシの料理人や県庁マーケティング課職員などが、1月15日、箱根西麓三島野菜の視察に、ほ場を訪れました。



生産者が圃場で魅力を説明

訪れたのは三島甘藷と三島人参のほ場で、JA担当者が土質などを説明しながら、実際にほ場にある野菜を収穫、色合いなどを確認しました。三島は首都圏からも近く、箱根西麓三島野菜は質や仕入れやすさなど多角的な面で注目を集めています。今後、市場調査も進め、マーケティング戦略も強化していく予定です。

みしまるかん来店客20万人達成!

より地域に愛されるお店に

「みしまるかん」は、オープンから1年4か月ほど経った2月3日に、通算来店客20万人を達成しました。20万人目となったのは裾野市在住の30代の女性と、10代のお子さんの家族2人。塩谷昌英店長から花束と記念品が手渡されました。



記念品を手渡す塩谷店長(左)

ご来店いただき、出荷してくれる生産者にも活気が出てきたと思う。その活気がより多くの農産物出荷につながり、さらなるお客さまの満足にもつながる。地域に貢献できるいい循環を維持して、より地域に愛される店にしたい」と話しました。

Topics

三島函南地区の生産者と農作物がTVで紹介されました。2月、3月に放送された内容を紹介しします。

TVで紹介されました

01 佐藤 光さん
「ミシマガチトマト」
SBS「LIVEしずおか」内コーナー「HinTo」
機能性表示食品に登録されているなんすん地区「癒しのプチヴェール」と三島函南地区「ミシマガチトマト」について紹介。機能性表示食品の認定基準や生産者、消費者双方にとってのメリットを説明しました。



Youtubeでもご覧いただけます



02 神尾尚宏さん
「エコキャベツ」
Daiichi-TV「ごちそうカントリー」
「エコキャベツ」が紹介されました。神尾さんのほ場で甘みの秘訣や栽培方法などを紹介。料理コーナー「おいしいを作りました」ではキャベツを使ったカレーを作りました。キャベツの甘みがカレーのスパイシーな味わいを引き立て、まさに絶品!



Youtubeでもご覧いただけます



03 三島トマト部会
「味カトマト」
NHK「たっぷり静岡」内コーナー「うまいら!」
三島トマト部会の「味カトマト」が紹介されました。トマトハウス内で水耕栽培やトマトの甘みを増す栽培方法などが紹介されました。また、味カトマトを使ったカブレゼの試食も行い、そのまま食べても十分な存在感を発揮するトマトの魅力を伝えました。




News 2

部農会班長以上研修会開催 農業の可能性を広げるために

三島函南地区本部で1月27日、部農会班長以上研修会を実施しました。同研修会は毎年、当地区の部農会員を招いて行っているもので、今年は役員を含め80人以上が参加しました。基調講演として、経済連による「肥料農業の正しい取扱い方法について」、特別講演として、(株)鈴生の代表・鈴木貴博氏を招き、「農業の可能性は無限大」正解なんてない」と題した講演を行いました。令和3年の台風15号での経験をもとに、経営者としての視点から、次の時代を見据えたスマート農業の取り組みや、国産野菜の魅力を生産者からどう伝えるかなど、具体的な施策を紹介いただきました。参加者からは、「新しい観点からの農業を知ることができた」と、好評でした。

今後も生産者の支援に、定期的に研修会を行っていきます。



鈴木代表による講演会の様子

News 3

営農アドバイザー 取り組み課題発表

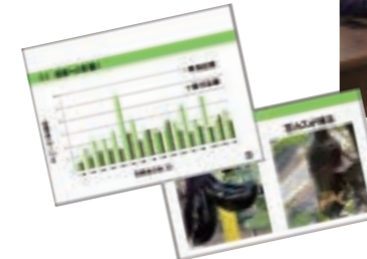
「アドバイザー」としてできること

三島函南地区営農経済センターは1月25日、営農アドバイザーによる「1人1課題発表大会」を行いました。

これは、産地や生産組織が抱える課題解決に向けて、営農アドバイザーが1人1課題として担当する作物における産地振興の取り組みを生産組織と共に実践し、本年度の取り組み成果を同会で報告するものです。3月8日には、各地区から1人ずつ選ばれた代表者が集まる全体発表会も行いました。



取り組みを発表する営農アドバイザー(左)



当地区代表に選ばれた「茄子の単為結果品種の導入について」